



神児研は「しんじけん」と読みます。神奈川の社会的養護関係施設の横のつながりの深さを活かした研修・調査・交流・行事等の事業を運営委員会を主体として実施しています。神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市・横須賀市所管の児童養護施設・乳児院・児童自立支援施設・児童心理治療施設・自立援助ホーム等の職員の団体です。

今回の施設紹介は高風子供園（こうふうこどもえん）です



高風子供園は横浜市中区にある児童養護施設です。

創設者 平野恒により、戦後焼け残った「高風寮」を借り受け、昭和21年3月に創設されました。戦災、引揚げによる生活困窮の母子及び孤児の家庭に代わる家として役割を担い、平成10年、児童福祉法の改正により養護施設から児童養護施設に改称されました。

今年度3月で創設80周年を迎える歴史があります。

現在は本園に加えて、3か所の地域小規模児童養護施設、ANNEX（平成12年開設）・DOLCE（令和3年開設）・LATTE（令和4年開設）の合計4か所で子どもたちが生活をしています。



施設紹介 1

こどもたちの生活環境



観光名所である三溪園や、八聖殿、本牧市民公園に隣接しており、みなとみらいなどの横浜市の中心部までバスで行くことができる環境に園舎が構えられています。近隣には複数の公園があるため、子どもの遊び場も充実しています。

令和4年4月建物の老朽化により本園を取り壊し、1年間の仮設園舎生活を経て、令和5年7月に新園舎が落成しました。各ユニット定員6名の小規模ケアのなかで、子どもたちが日々生活をしています。

誕生日のお祝いは・・・

誕生日会当日は元パティシエの調理師さんによる手作りケーキでお祝いをしています。



施設紹介2

季節ごとの豊富な行事



高風子供園では季節ごとに様々な園内行事があります。春はGW外出、夏はキャンプ、秋は憲兵隊の横須賀ベースに招待していただき本格的なハロウィン、冬はクリスマス会…この他にも支援団体の方にサポートや招待をしていただき、毎月のように様々な体験をさせていただいています。今年度はディズニーリゾートへの招待やSkyDuck乗船招待、松本梨香さんコンサートなど、こどもたちがとても喜ぶ機会を作っていただきました。

行事があることで、日々の生活を頑張る子どもたちの姿が見られています。様々な方々に支えていただいていることを実感し、感謝の気持ちを持つこと、伝えることの大切さを学ぶ機会にもなっています。



施設紹介3

園内クラブ活動



現在、園内では水泳、マラソン、卓球、ダンス、トーンチャイム、バイオリン、フラ7つのクラブ活動があります。文体行事、あすなろ交歓会への参加や、園内行事で発表をしています。クラブ活動をきっかけで子どもたちが自分の得意なことに気付くこともあります。職員も得意なことを活かすことのできる場になっています。

神児研広報誌では運営委員の方々の思いをお届けしていきます。
第2回目は すまいる 秋山さんです！

第2回 運営委員コラム

今年度から神児研の運営委員になりました『児童養護施設すまいる』の秋山です。記録広報委員会に所属しています。コラムの内容を考えている時点ではまだ2回しか会議に参加していませんが、この2回だけでもとても刺激を受けました。神児研の取り組みの一つである、調査研究委員会主催の情報交換会に参加し、自施設では当たり前と思っていたことが恵まれていたことだと気付いたり、他施設の素晴らしい点に気付いたり、とても勉強になりました。60を超える施設の様々な地域の職員さんのお話を聞いて、自分達の住む川崎市の施設らしい取り組みとは何か？といった視点を持つことも面白いのではないかと思います。

各施設の経験豊富な職員さんと共に協働出来る点に緊張もありますが、楽しむ気持ちを忘れずに頑張りたいと思います。



発行：神奈川県児童福祉施設職員研究会（神児研：しんじけん）

〒211-0035 川崎市中原区井田3-16-8

川崎こども心理ケアセンターかなで内

☎ 044-751-3223

🌐 www.subarashiisaito.co.jp

